

製品名: PKA α / β 猫ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16185**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	38kDa

抗原情報

遺伝子名	PRKACA/PRKACB
別名	PRKACA; PKACA; cAMP-dependent protein kinase catalytic subunit alpha; PKA C-alpha; PRKACB; cAMP-dependent protein kinase catalytic subunit beta; PKA C-beta
遺伝子 ID	5566/5567
SwissProt ID	P17612/P22694
免疫原	抗血清はヒト KAPC A/B 由来の合成ペプチドに対して作製された。AA 範囲: 1-50

背景

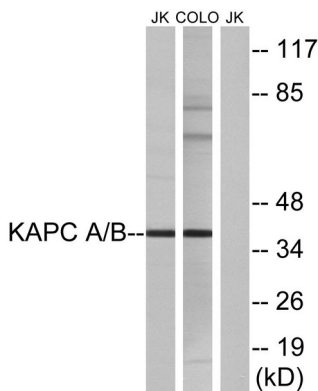
この遺伝子は、プロテインキナーゼ A の触媒サブユニットの 1 つをコードします。この遺伝子は、不活性状態では、2 つの調節サブ

ユニットと2つの触媒サブユニットを持つ四量体ホロ酵素として存在します。cAMPは、不活性ホロ酵素を、4つのcAMPと2つの遊離単量体触媒サブユニットに結合した調節サブユニットの二量体へと解離させます。ヒトでは、4つの異なる調節サブユニットと3つの触媒サブユニットが同定されています。プロテインキナーゼAによるcAMP依存性タンパク質リン酸化は、分化、増殖、アポトーシスなど、多くの細胞プロセスにとって重要です。体細胞変異、またはこの遺伝子を含む領域のゲノム重複によって引き起こされるこの遺伝子の恒常的活性化は、副腎皮質の過形成および腺腫に関連し、副腎皮質刺激ホルモン非依存性クッシング症候群に関連しています。代替触媒活性:ATP + タンパク質 = ADP + リン酸化タンパク質。、酵素制御:cAMPによって活性化されます。、機能:細胞質と核内の多数の基質をリン酸化します。、PTM:Asn-3は部分的に脱アミノ化されてAspとなり、それぞれCBとCAと呼ばれる2つの主要な等電点変異体が生じます。、類似性:タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属します。、類似性:タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属します。AGC Ser/Thr タンパク質キナーゼファミリー。cAMP サブファミリー。、類似性:1つのAGCキナーゼC末端ドメインを含みます。、類似性:1つのタンパク質キナーゼドメインを含みます。、細胞内位置:核(単量体触媒サブユニット)に移行します(類似性による)。不活性ホロ酵素は細胞質中に存在します。、サブユニット:2つの触媒サブユニットと結合した異なる調節サブユニットのホモダイマーまたはヘテロダイマーの組み合わせによって、多数の不活性四量体ホロ酵素が生成されます。cAMPは、不活性ホロ酵素を4つのcAMPと2つの遊離単量体触媒サブユニットに結合した調節サブユニットのダイマーに解離させます。、組織特異性:アイソフォーム2は精子特異的です。、

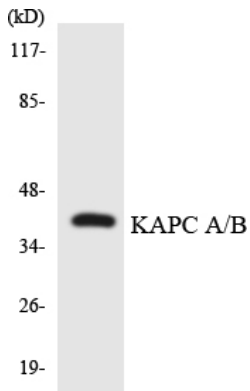
研究分野

MAPK_ERK_成長;MAPK_G_タンパク質;カルシウム;ケモカイン;卵母細胞減数分裂;アポトーシス抑制;ミトコンドリアアポトーシス;アポトーシスの概要;血管平滑筋収縮;WNT;WNT-T細胞ヘッジホッグ;ギャップ結合;長期増強;嗅覚伝達;味覚伝達;インスリン受容体;GnRH;プロゲステロン媒介卵母細胞成熟;メラニン形成;プリオン病;コレラ菌感染症;拡張型心筋症;

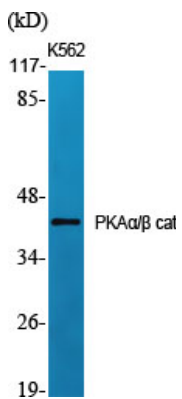
画像データ



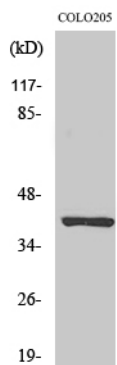
KAPC A/B抗体を用いたCOLO細胞およびJurkat細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



KAPC A/B 抗体を使用した RAW264.7 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



PKA α / β cat ポリクローナル抗体を 1: 1000 に希釈して様々な細胞をウェスタンブロット分析した。



PKA α / β cat ポリクローナル抗体 (1: 1000 希釈) を用いた Jurkat 細胞のウェスタンブロット解析